

月刊FALCOM MAGAZINE

Vol.76

ついに『閃の軌跡』からリィンが登場！

英雄伝説 暁の軌跡

ボースマーケットを襲う巨大な影は!?

英雄伝説 空の軌跡 SC
～絆の在り処～

経済を牛耳るものはザナドゥを制す？

みんな集まれ！ファルコム学園

ファルコムニュース

白熱するブレードバトルの結末は？

魔法少女まじかる☆アリサ 決定稿

各シリーズの人気キャラが帝国に集結！

『英雄伝説 閃の軌跡Ⅲ』



FALCOM MAGAZINE

CONTENTS



エレボニア帝国を舞台とした『軌跡』シリーズ最新作『閃の軌跡Ⅲ』。今号はついに発売予定日が決定！　さらには『空の軌跡』、そして『零／碧の軌跡』シリーズからのキャラクターが到着！　そして、気になる戦闘システムの新要素についての情報も明らかに！

●製品情報
■タイトル　：英雄伝説 閃の軌跡Ⅲ
■ジャンル　：ストーリー RPG
■対応機種　：PlayStation®4
■発売日　：2017年9月28日(木)発売予定
■価格　：通常版7,800円（税抜）
初回限定KISEKI BOX 9,200円（税抜）
■プレイ人数　：1人
■CEROレーティング　：審査予定

『英雄伝説 閃の軌跡Ⅲ』公式サイト　http://www.falcom.com/sen3/

ティータ・ラッセル

16歳。天才導力学者・ラッセル博士の孫娘にして機械には目が無いリベール王国出身の少女。《Ⅸ組・主計科》在籍。4年前に起こった《リベールの異変》では、最先端のオーブメント開発で知られるZCF（ツァイス中央工房）の若手技術者としてアガットら遊撃士たちに協力、異変解決に貢献していた。その後、かつての仲間であるオリヴァルト皇子からの情報で帝国に何らかの異変が起こりつつあることを知ったティータは、母親の猛反対を押し切って“交換留学生”という立場で《第Ⅱ分校》へ入学。導力技術を学びつつ、機甲兵や戦術殻という謎の技術を自分の目で確かめるためシュミット博士に師事することになる。





アガット・クロスナー

28歳。身の丈を越す巨大な剣を扱うことから《重剣》の異名を持つ、リベール王国出身のA級遊撃士。4年前にリベール王国を震撼させた《リベールの異変》以降、国内外で数々の功績を挙げてA級に昇格。遊撃士協会の中でもトップクラスの実力者として知られる存在となった。内戦終結後、結社や猟兵団が帝国内で動き出しつつある気配を察知したアガットは情報局の締め付けで“ほぼ壊滅状態”となった帝国ギルドの助っ人として、また、かつての戦友・オリヴァルト皇子を助けるために帝国入りを決意。《第Ⅱ分校》に入学したティータを心配しつつも、14年前にリベール王国と帝国の間に起こった《百日戦役》の発端となる“ある事件”の真相を探ろうと独自に動き出す。









CHECK！

『空の軌跡the3rd』から10年、あの名コンビが再登場！

『軌跡』シリーズの中でも人気の高いティータ&アガットのコンビが、本編シリーズでは実に10年ぶりに再登場を果たした。初登場時は12歳だったティータもなんと16歳になっており、アガットにいたってはなんと最高ランクのA級遊撃士に！　彼らの新たな活躍はもちろんのことだが、『零』から『閃Ⅱ』の間のリベール王国のことや、『空』メンバーが今どのように過ごしているかを聞くことができるかもしれないので、その辺りにも注目したい。





ランドルフ・オルランド

確かに、今の支援課は離れ離れだ——だが、俺たちの繋がりまで断たれたわけじゃない

24歳。大陸最強と言われる猟兵団「赤い星座」出身の元猟兵。《Ⅷ組・戦術科》担当教官。とある理由から団を抜けた後クロスベルへと流れ着き、警備隊に入隊するもトラブルを起こして除隊。その直後にスカウトされる形でクロスベル警察・特務支援課のメンバーとなり、捜査官ロイド、エリィ、ティオらと共に数々の困難に立ち向かい、自らの居場所を見出していった。クロスベル併合後に特務支援課が解散となり、帝国軍・クロスベル方面軍警備部隊へ配属となった後も仲間とともに粘り強く抵抗運動の準備を進めていたが、ある人物の打診を受けたランドルフは、クロスベル独立の可能性を見出すために一人で帝国へと向かうことを決意する。









ティオ・プラトー

第Ⅱ分校やⅦ組というのには興味があります。——ロイドさんと戦った"彼"も含めて

16歳。エプスタイン財団・クロスベル支部に所属する若き研究主任。人間と機械の"情報処理の共鳴接続"を可能にするといわれる「エイオンシステム」の研究を行っている。特殊な事情により幼少期から財団の研究チームの一員として働いていたが、14歳のときに旧クロスベル自治州警察にテスト要員として出向。新型装備「魔導杖」と「エイオンシステム」のテストをしつつ、特務支援課の一員としてランドルフらと共に様々な事件を解決した。クロスベル併合の後、いったん財団本部へ呼び戻されたティオだったが、"仲間たち"のために再びクロスベルへ戻ることを決意。帝国軍情報局の監視を受けながらも、研究主任としての仕事をこなしつつ、"連絡役"として水面下で活動を開始する。







CHECK！ 『閃Ⅱ』のロイド&リーシャに続き、ランディとティオが登場！

前作『閃Ⅱ』のラストで、特務支援課のリーダー・ロイドがリーシャとともに再登場し、リィンとまさかの対決を行ったが、今作ではランドルフ（ランディ）、ティオのふたりが登場。ランディは誰の要請を受け、帝国へと向かったのか。ティオが連絡役を果たすことにより何が起こるのか。『碧』のエンディングで語られていたクロスベルの未来に向け、激動の時代は動き続けている！





オリヴァルト皇子

翼をもがれ、剣を奪ったとしても、心の銃と薔薇までは失くしていない！

29歳。エレボニア皇帝、ユーゲントⅢ世の長子にして旧Ⅶ組（特科クラス）の発起人。放蕩皇子とも呼ばれる趣味人だが、庶出のため既に皇位継承権は放棄している。内戦時は紅き翼・巡洋艦《カレイジャス》をトールズ士官学院に託し、帝国西部でミュラーと共に「自由への風」という活動を開始。戦火で苦しむ人々が自分たちの力で立ち上がれるよう援助していた。内戦終結後、勝利者となった鉄血宰相・オズボーンが"総取り"の形で帝国全土を掌握。周辺地域への侵攻・領土拡大が推し進められる中、ヴァンダール家が皇族の守護職を解かれたことでオリヴァルトは己の権限が弱体化されてしまったことを悟る。そして——七耀暦1206年。士官学院の軍事学校化を知ったオリヴァルトは、最後の"悪あがき"として《第Ⅱ分校》の設立を提唱。更に、鉄血宰相に対抗すべく、帝国内外で培った人脈に働きかけ、自らも帝国内部での行動を開始する。







CHECK！ ピンチをチャンスに変えて。放蕩皇子の次の一手は？

貴族派のクーデター失敗による権威失墜を受け、帝国全土を掌握したオズボーン宰相の革新はますます速度を上げていく。一方で、トールズ士官学院特科クラスⅦ組を設立するなど、第3の道を模索していたオリヴァルト皇子は、その学院も軍事学校化されてしまうなど、さらなる窮地に。帝国西部に《第Ⅱ分校》を設立し、巻き返しを図るオリヴァルトの活躍はいかに？



G・シュミット博士

私は自分の研究にしか興味はない。せいぜい役に立ってもらうぞ、《灰の起動者》

72歳。帝国随一の頭脳と謳われる導力工学者にしてラッセル博士、ハミルトン博士と並ぶ「三高弟」の一人。己の知的好奇心を満たすため、若い頃から悪友グエン・ラインフォルトと共に導力鉄道や導力砲、巨大工作機械等を次々と発明。結果的に帝国における導力技術の発展を推し進めることとなった。内戦では貴族連合主宰・カイエン公の依頼で《蒼の騎神》オルディーネや結社の人形兵器を参考に《機甲兵》を設計。また、興味本位で《灰の騎神》ヴァリマールの太刀の製作にも協力していた。《第Ⅱ分校》では特別顧問として就任。各施設や生徒を利用して新技術の研究開発を進めつつ、弟子の一人、ジョルジュと入れ替わる形で訪ねてきたティータを新たな弟子候補として鍛えていく。





CHECK！ 己の研究が第一の天才が次に帝国にもたらすものとは？

エプスタイン博士の三高弟で、ゼムリア大陸を代表する科学者のひとりであるシュミット博士。世俗の権力闘争には興味がなく、革新派には導力鉄道や導力砲を、貴族派には機甲兵を、そしてリィンにはヴァリマールの太刀をと、陣営を問わず研究を続けてきた。そんな彼が新たな弟子候補としたのが、同じく三高弟のひとり・ラッセルの孫のティータ。一体どんな化学反応が起こるのか!?

※画面は開発中のものです。

シリーズ伝統のシステムは継承しつつもより進化した戦闘システム！

『空の軌跡FC』から続いてきたATバトルシステムは、今作でより直感的に、そしてスムーズに進化！また、戦局を有利に展開する新たなシステムも登場！

■新要素その1：ダイレクトコマンド

戦闘時に行われるキャラクターの行動を、リング上のコマンド一覧から決定する方式から、方向キー、○△□×ボタンに割り当てる「ダイレクトコマンド」方式へと変更。これによりワンボタンでコマンドを選択することができるようになり、より戦闘はスピーディーに！




■新要素その2：ブレイブオーダー

戦闘中に溜まるBP（ブレイブポイント）を消費することで、ターンを消費することなく、パーティー全体に有利な効果をもたらすことができる新システム「ブレイブオーダー」。消費するBPの量や、発動する効果はキャラクターにより異なるので、状況を見て切り替えていくことがポイントだ。



●リィン：突撃陣《烈火》

発動中は全ての与ダメージがアップするほか、オーダー発動時はボーナスとしてＣＰ（クラフトポイント）が増加。ＢＰの消費量が少なく、使い勝手が良い。

●アルティナ：ノワールクレスト

アルティナ専用のオーダー。ＢＰの消費量が多く、発動タイミングが難しいものの、敵からのあらゆる攻撃を絶対反射するという超強力な効果を持つため強敵との戦いでは切り札となる。



■新要素その3：フィールドマップがそのまま戦闘マップに！

今作では、非戦闘時に移動しているフィールドが、戦闘マップにそのまま使用される形に変更された。これにより、行き止まりや障害物などがそのまま戦闘中にも残るため、それに合わせた立ち回りが求められるようになるのだ。




リィンたちのクラフト情報も一部公開！

リィン：螺旋撃

炎を纏わせた太刀で連続斬りを繰り出し、トドメに巨大な螺旋状の炎で敵を巻き込む八葉一刀流の技。




ユウナ：クロスブレイク

ガンブレイカー全体に電流を流し、クロス状に交差させながら相手に電撃ダメージを与える技。




クルト：テンペストエッジ

双剣で鋭い回転斬りを行い、剣風による旋風で周囲の敵を切り刻むヴァンダール流剣術。




アルティナ：フラガラッハ

戦術殻《クラウ＝ソラス》の腕部を巨大な刃物のように変形させ、前方目掛けて力任せに振り下ろす豪快な技。




★ユウナの武器「ガンブレイカー」はモード切り替えが可能！

ユウナが使う武器は、銃機構がついた特殊な警棒「ガンブレイカー」。これは戦闘中に切り替えることができ、それぞれに特色が違うものとなっている。状況や敵の強さに合わせて、うまく使い分けていこう。



●ストライカーモード

ガンブレイカーをトンファーのように扱う近接戦闘モード。リーチが短く攻撃対象が単体になってしまうものの、ストライカーモード時には基本パラメータが上昇する



●ガンナーモード

銃撃を主体として戦う中距離戦モード。通常攻撃が範囲射撃となるため、一度に複数の敵を相手にすることが可能。ただし、ストライカーモード時より基本パラメータが低くなるため強敵との戦いには注意が必要。

■フィールドアタックにも新たな戦況が追加！

フィールド上の敵と接触することで戦闘が開始する『軌跡』シリーズでは、『零の軌跡』以降、フィールド上で武器を使用することができる「フィールドアクション」というシステムが追加された。これで敵を攻撃し、背後を取ったり気絶させたりすることで、戦闘開始時に有利な局面を作ることができるようになるのが「フィールドアタック」だ。今作ではフィールドアタックに、新たな攻撃が追加されているぞ！




●アサルトアタック

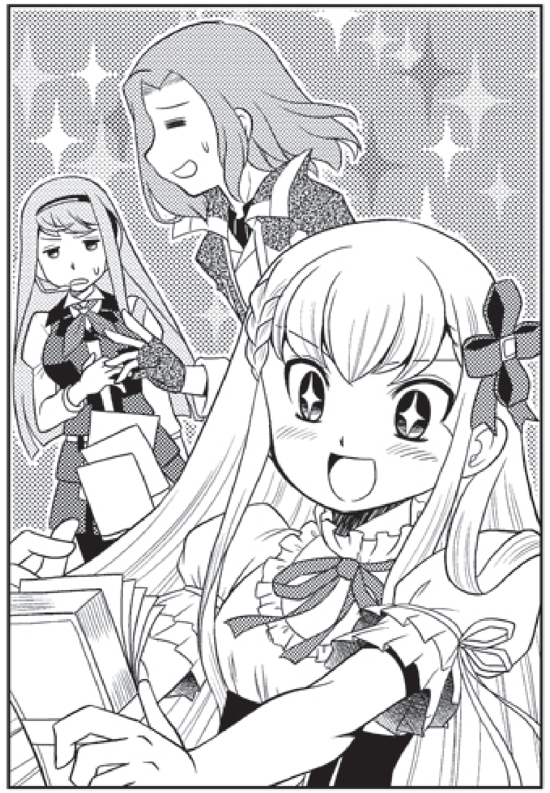
フィールドアタックの上位版に当たる強攻撃です。「アサルトアタック」をヒットさせることで強制的に戦闘開始となり、100％の確率でプレイヤー側に有利な「奇襲攻撃」状態で戦闘がスタートします。

※アサルトアタックは時間経過やフィールド上のブレイクオブジェクトを破壊することで溜まるAP（アサルトポイント）を消費して発動します。




メインキャスト

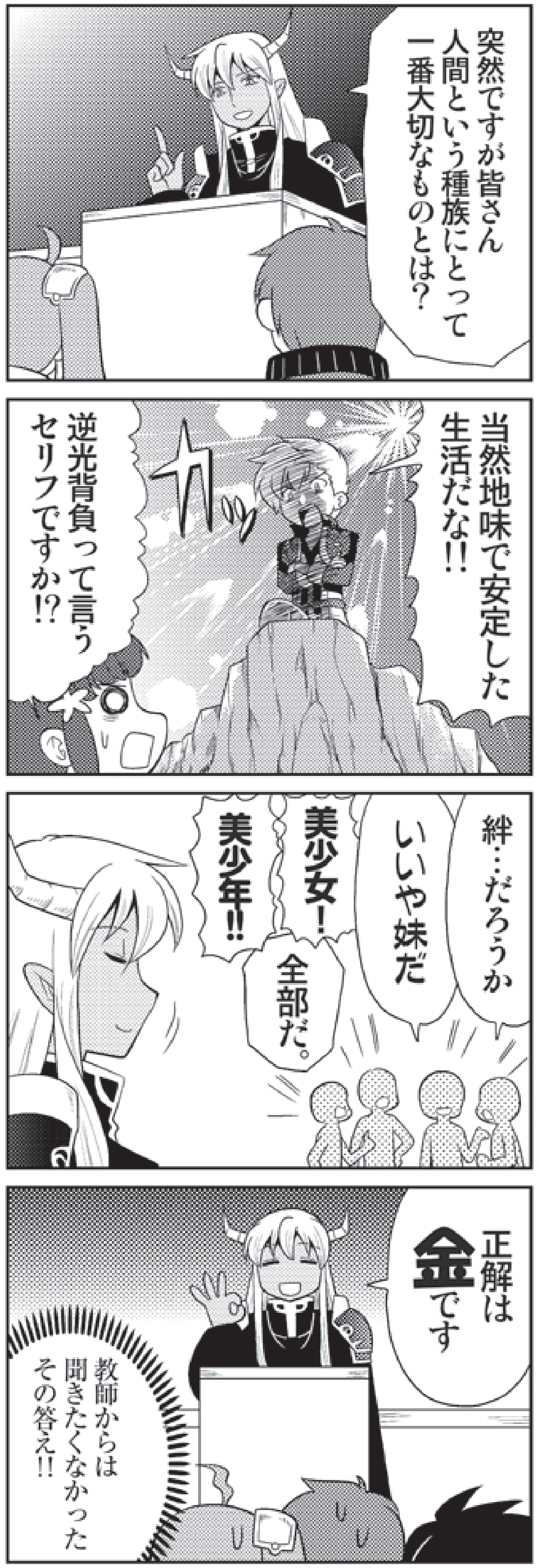
リィン：内山昂輝	アッシュ：前野智昭	ミハイル少佐：杉田智和	ランドルフ：三木眞一郎
ユウナ：東山奈央	ミュゼ：小清水亜美	シュミット博士：大塚芳忠	ティオ：水橋かおり
クルト：江口拓也	トワ：野中藍	ティータ：今野宏美	オリヴァルト皇子：子安武人
アルティナ：水瀬いのり	オーレリア：住友優子	アガット：近藤孝行	



みんな集まれ! ファルコム学園

新久保だいすけ

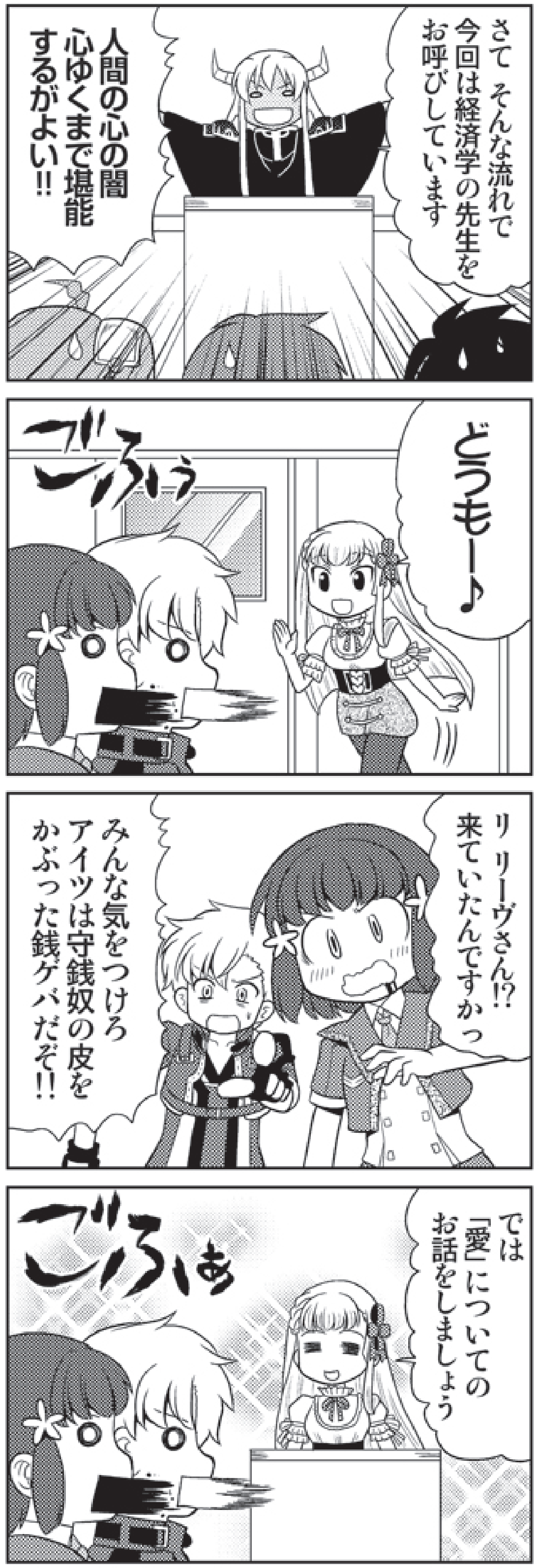
一番大切なもの



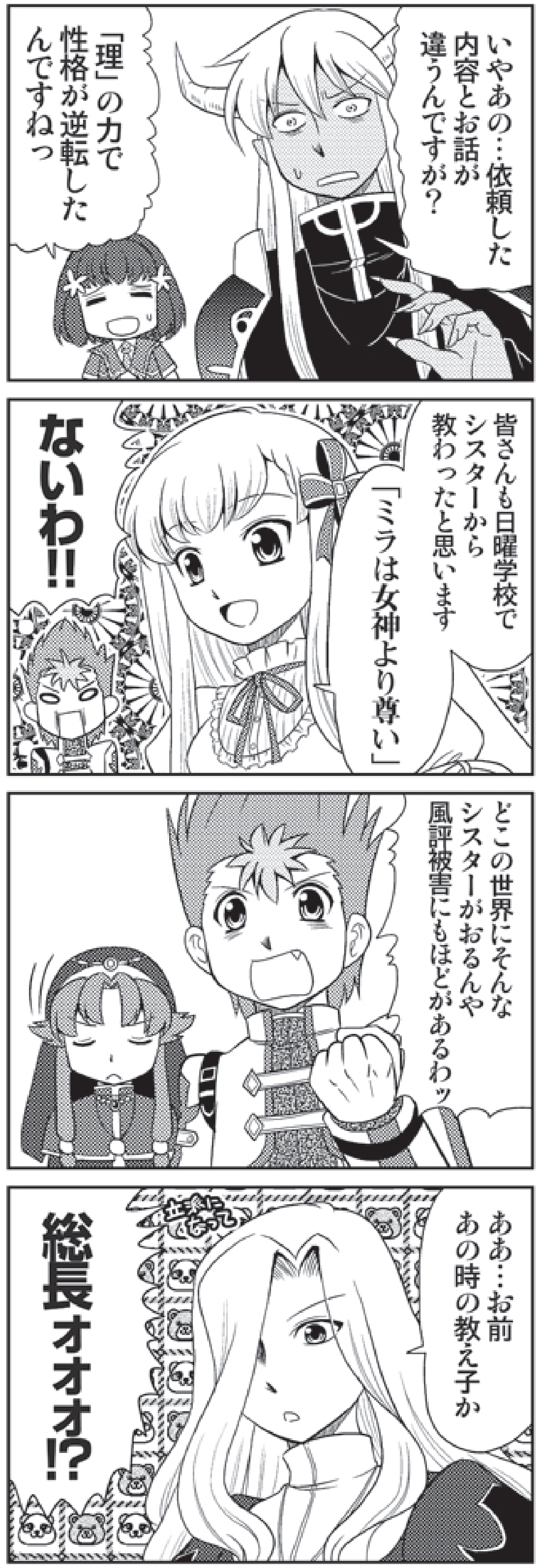
人間らしさ



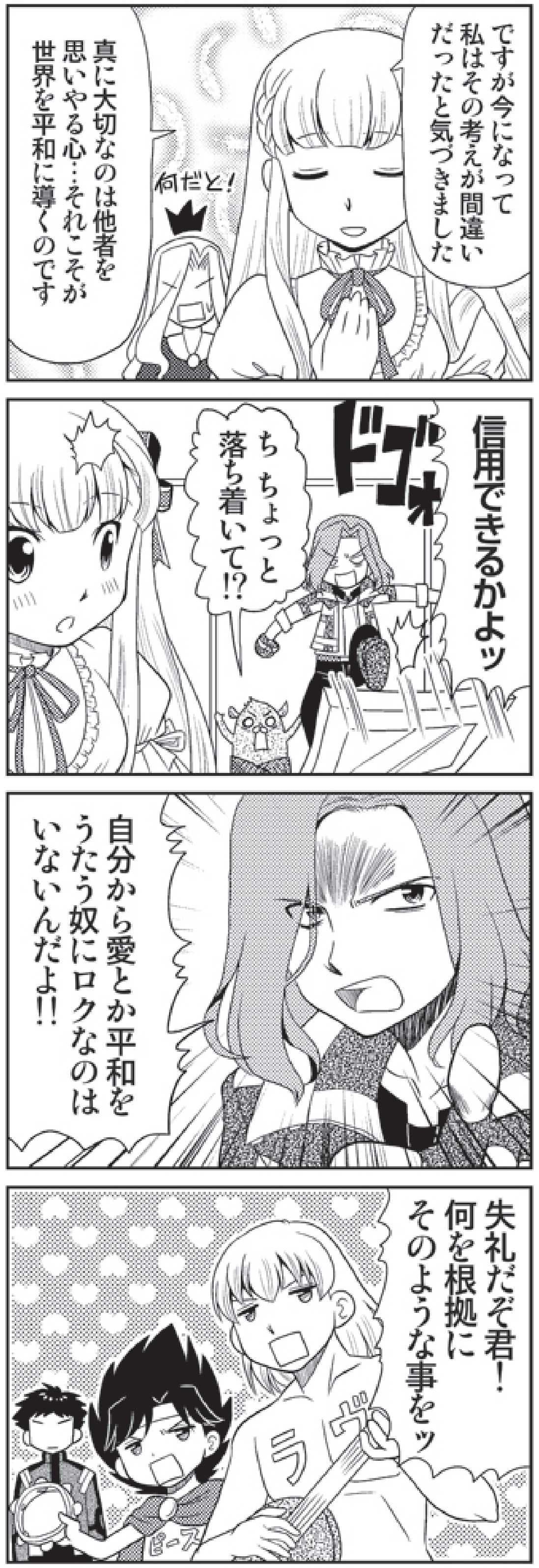
経済のおはなし



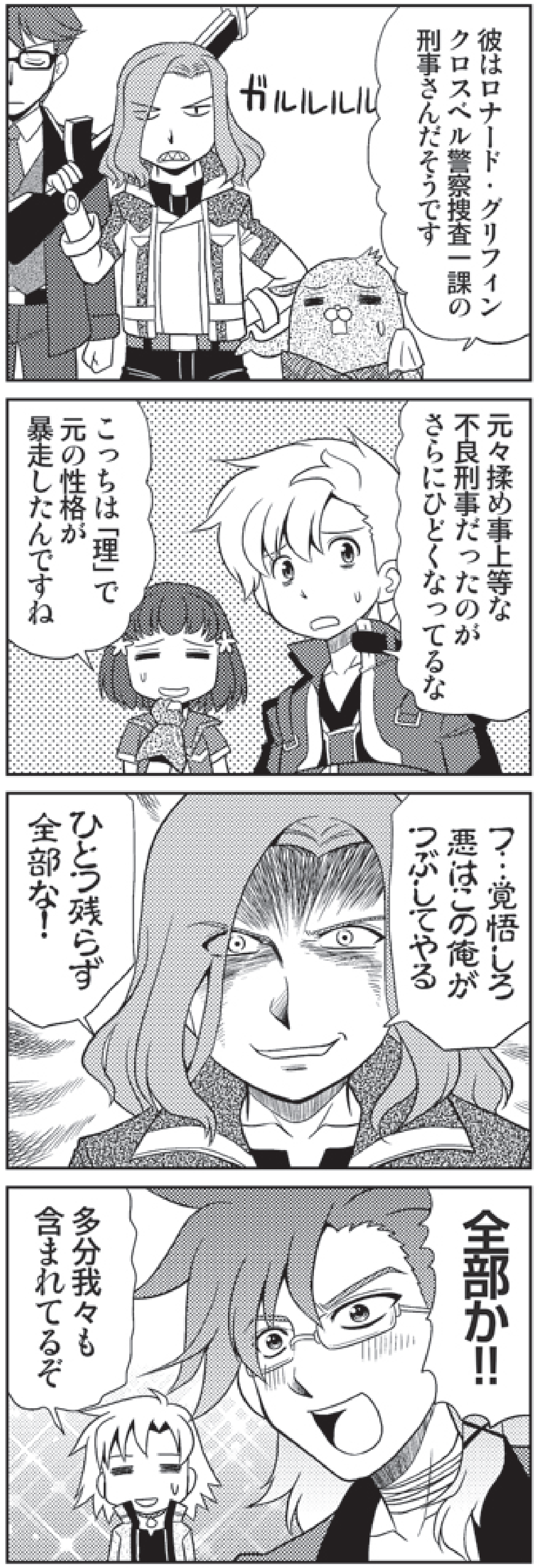
ミラは女神よりも尊い



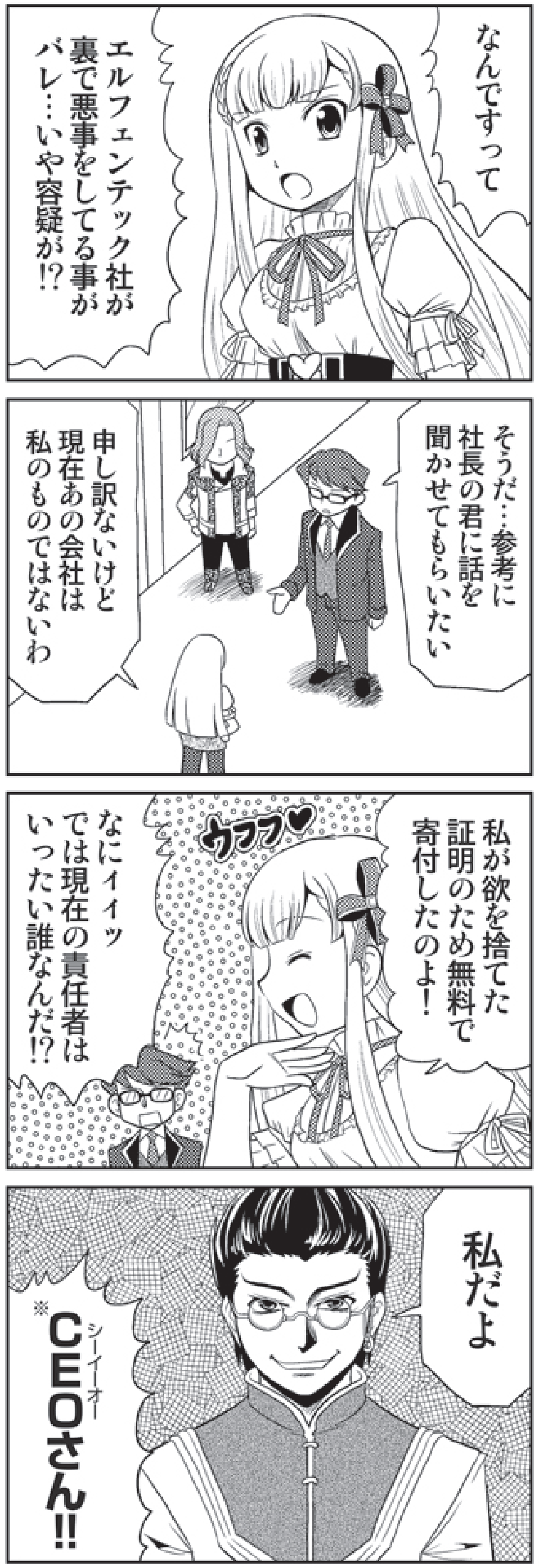
根拠



不良刑事



最高経営責任者



※ CEO＝最高経営責任者

怪しい人達



民間警察連携なんちゃら



教授の日常



楽園の支配者



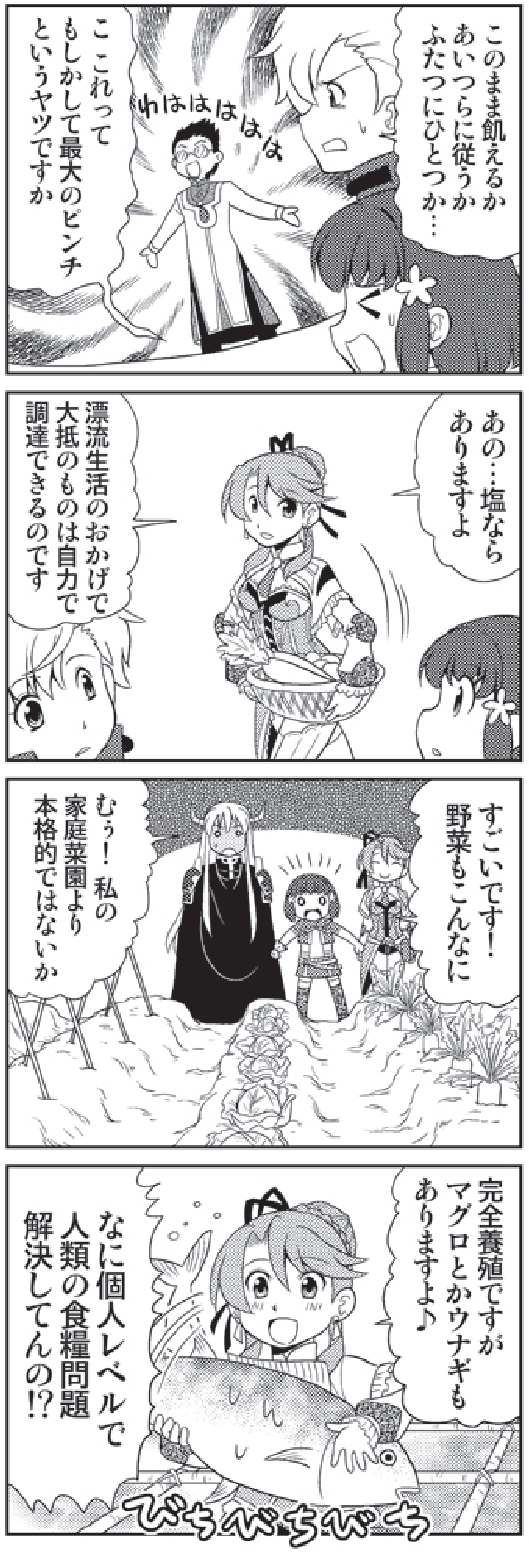
一番大切なもの2



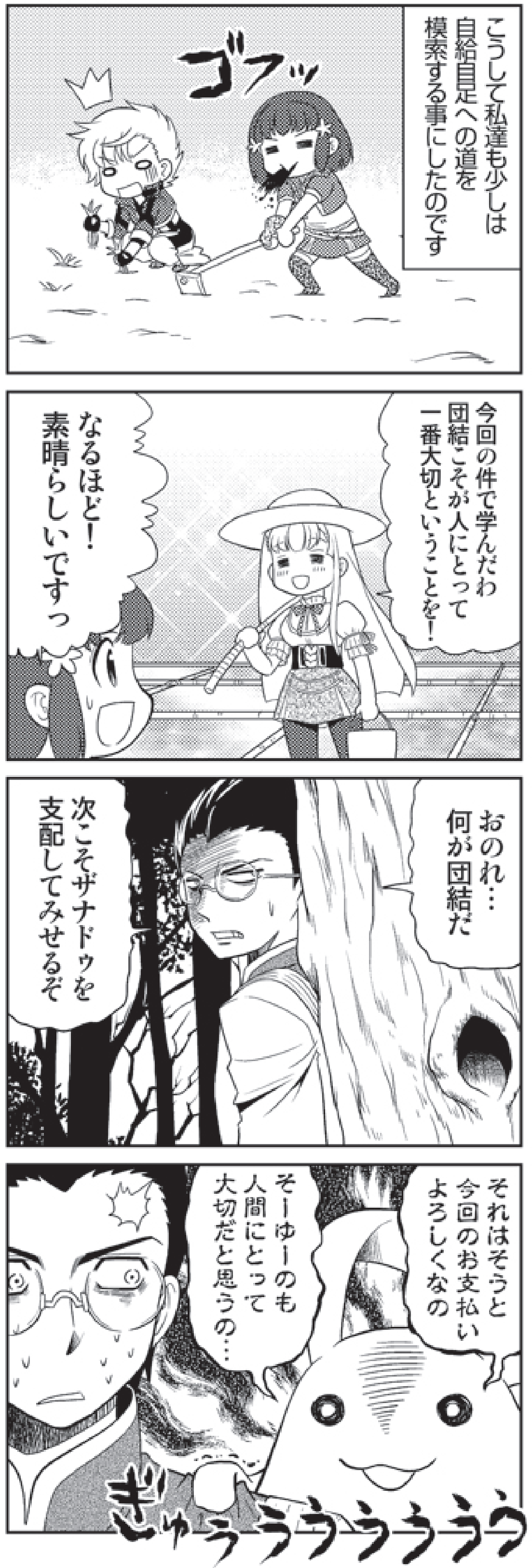
よく見る誤植

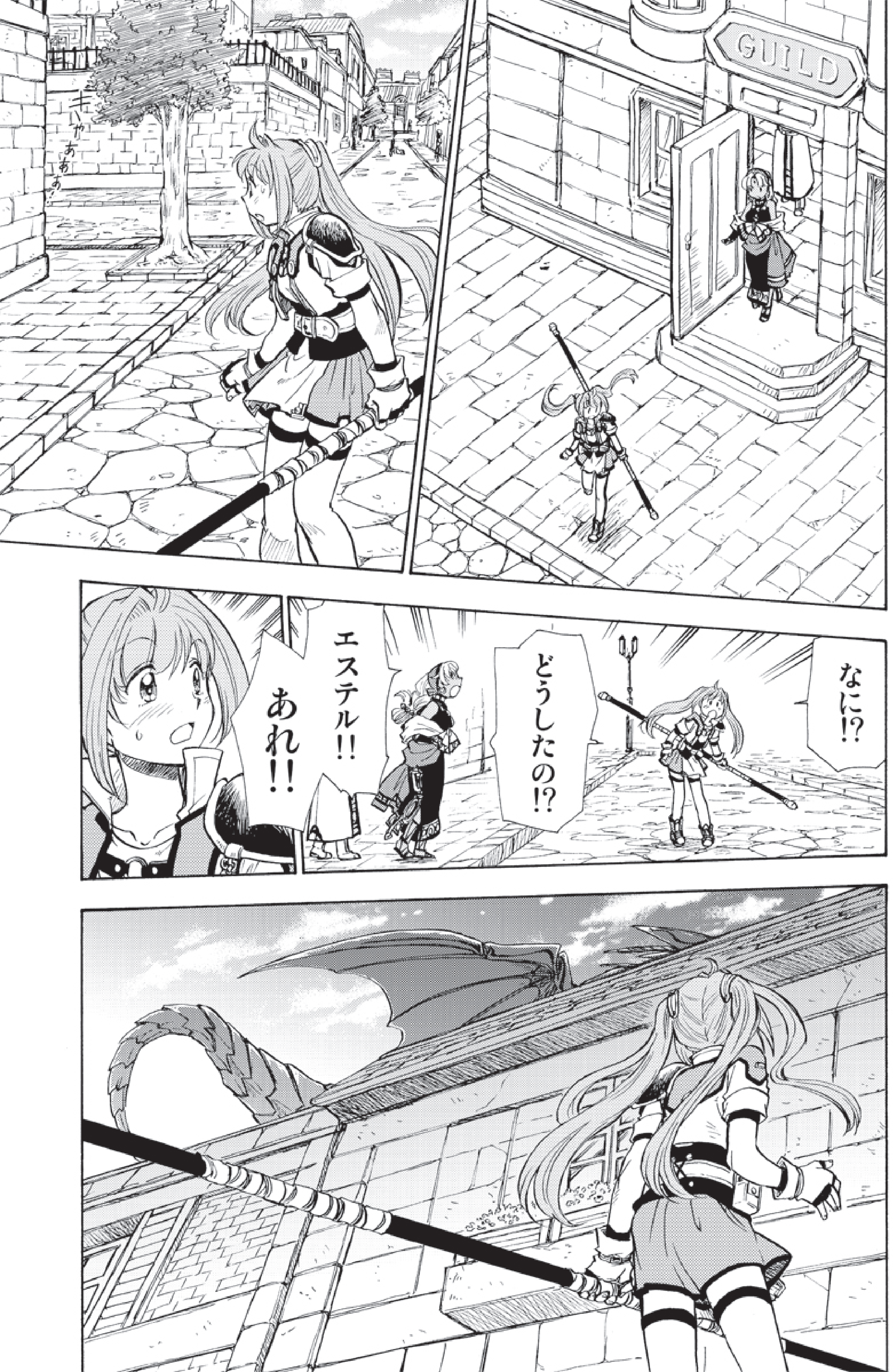


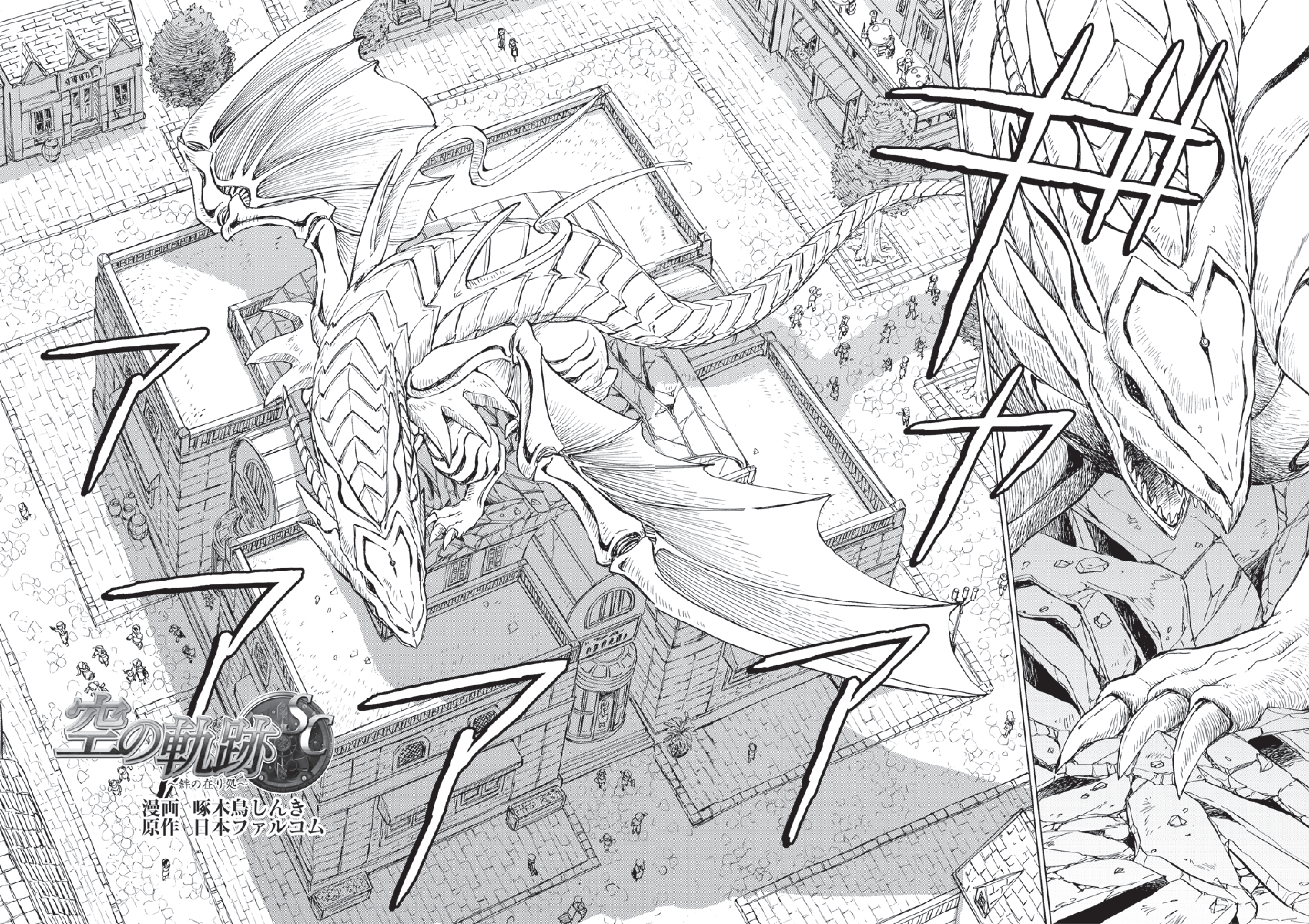
ノブレス自給自足

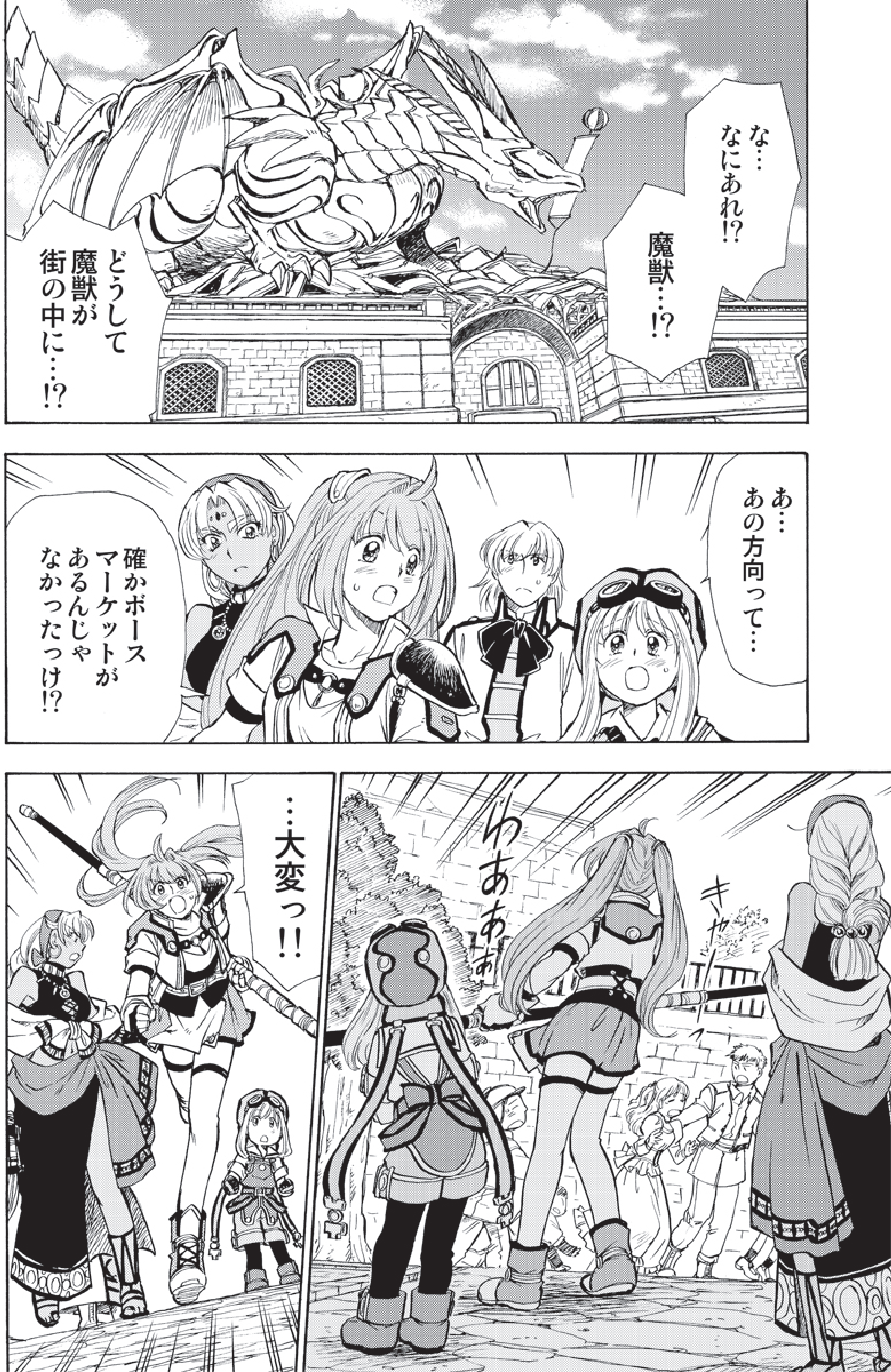


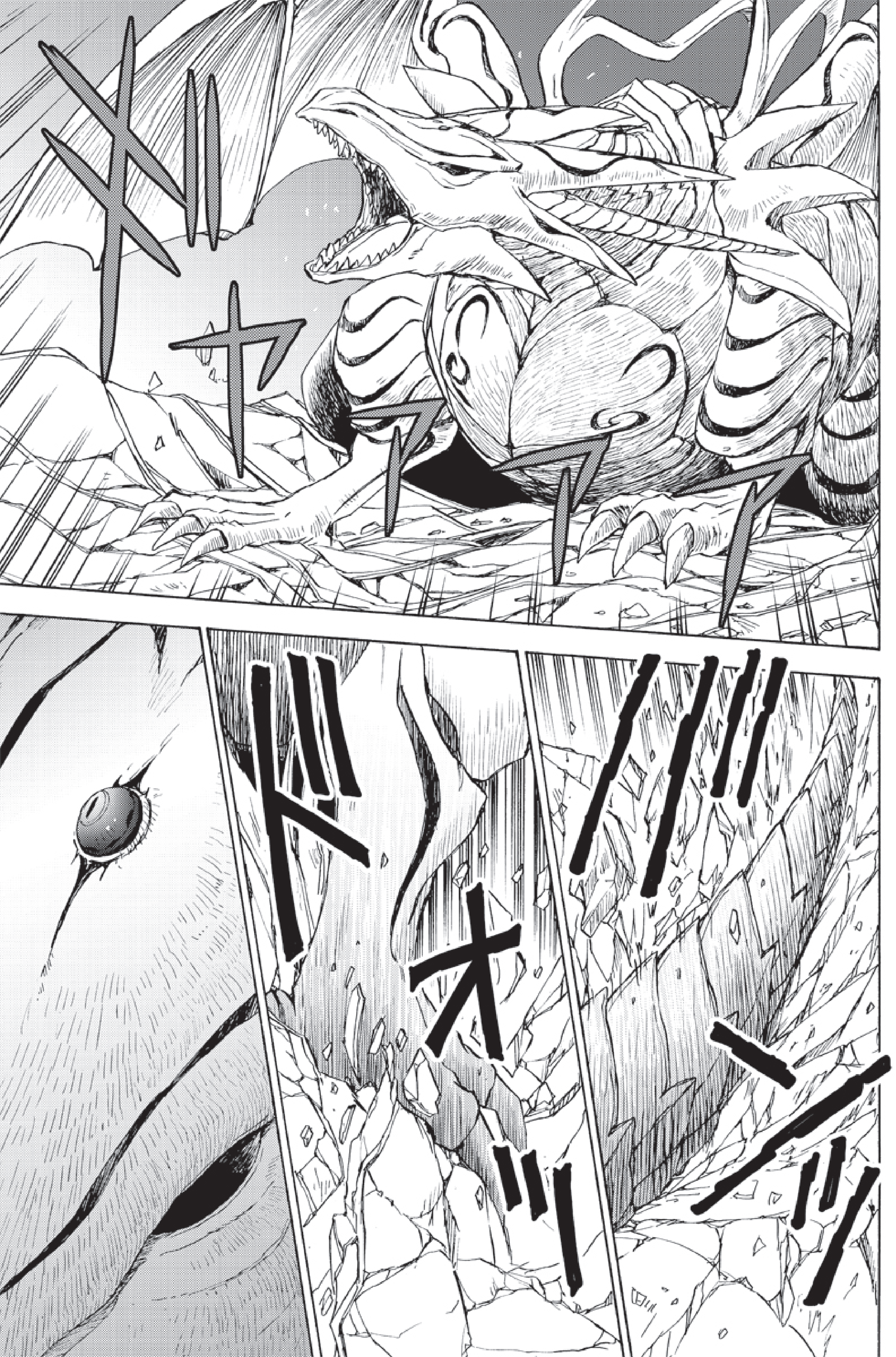
本当に大切だったもの




GUILD
キャあああ…
なに!?
どうしたの!?
エステル!! あれ!!

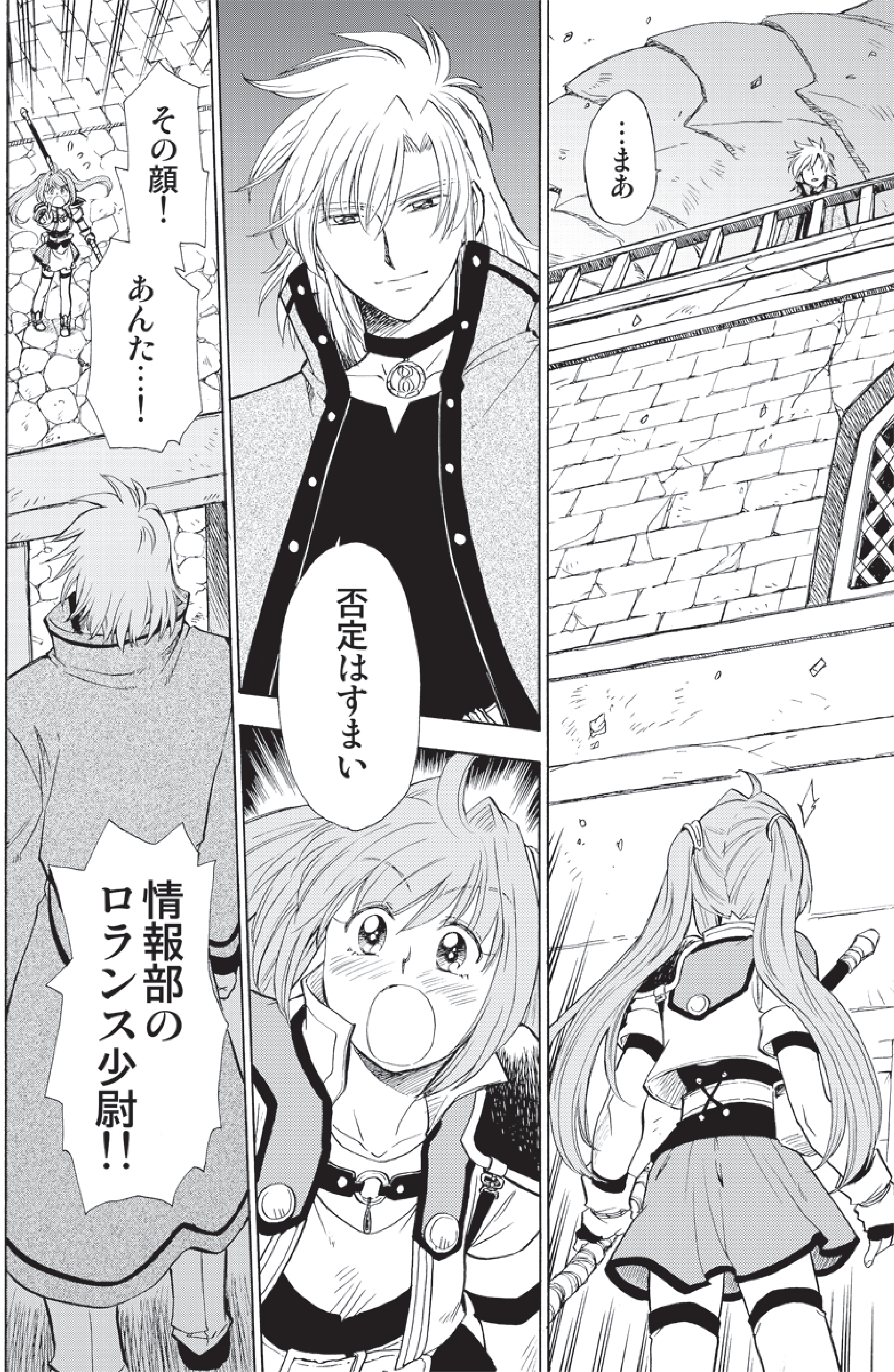

ガッ
アァァァァァ
空の軌跡SC
〜絆の在り処〜
漫画 啄木鳥しんき
原作 日本ファルコム


な…
なにあれ!?
魔獣…!?
どうして魔獣が街の中に…!?
あ…あの方向って…
確かボースマーケットがあるんじゃなかったっけ!?
…大変っ!!
わあああ


ギャアアア
ドオッ
ンッ


ドォォォォ
オオオ
みんな早く!!
マーケットから外へ!!
出口は東西南北4ヶ所にあります!!
急いで避難を!!
お嬢様！
お嬢様も早く外へ！
東口の誘導をお願い!!
外へ出たら皆を教会へ…
はいっ
お嬢様!!
えっ
どん!!
きゃあ!?
すってーん
お嬢様!?
申し訳…

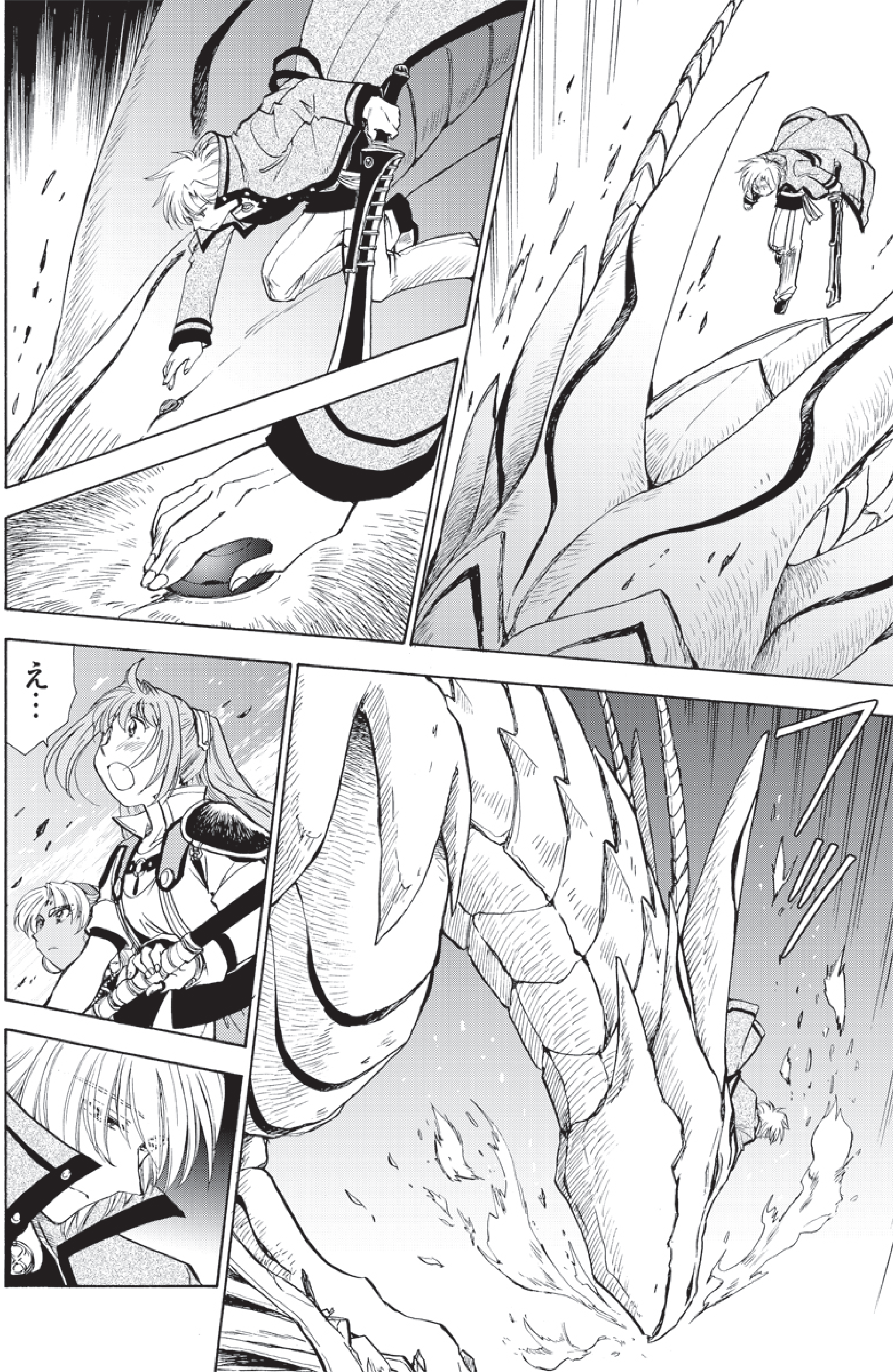

ドォーンッ
リラ!?
なんなのよ これ…!
こんな大きい魔獣 見たことないわ…!
いいや！魔獣などではない！
おそらく こいつは 竜じゃ！
竜!?
昔からリベールに 棲息してると 言われとった 伝説の生き物
古代竜という やつじゃよ！
なぜそんな存在が 人の街を襲うの!?
まさか これも
《結社》の 仕業…

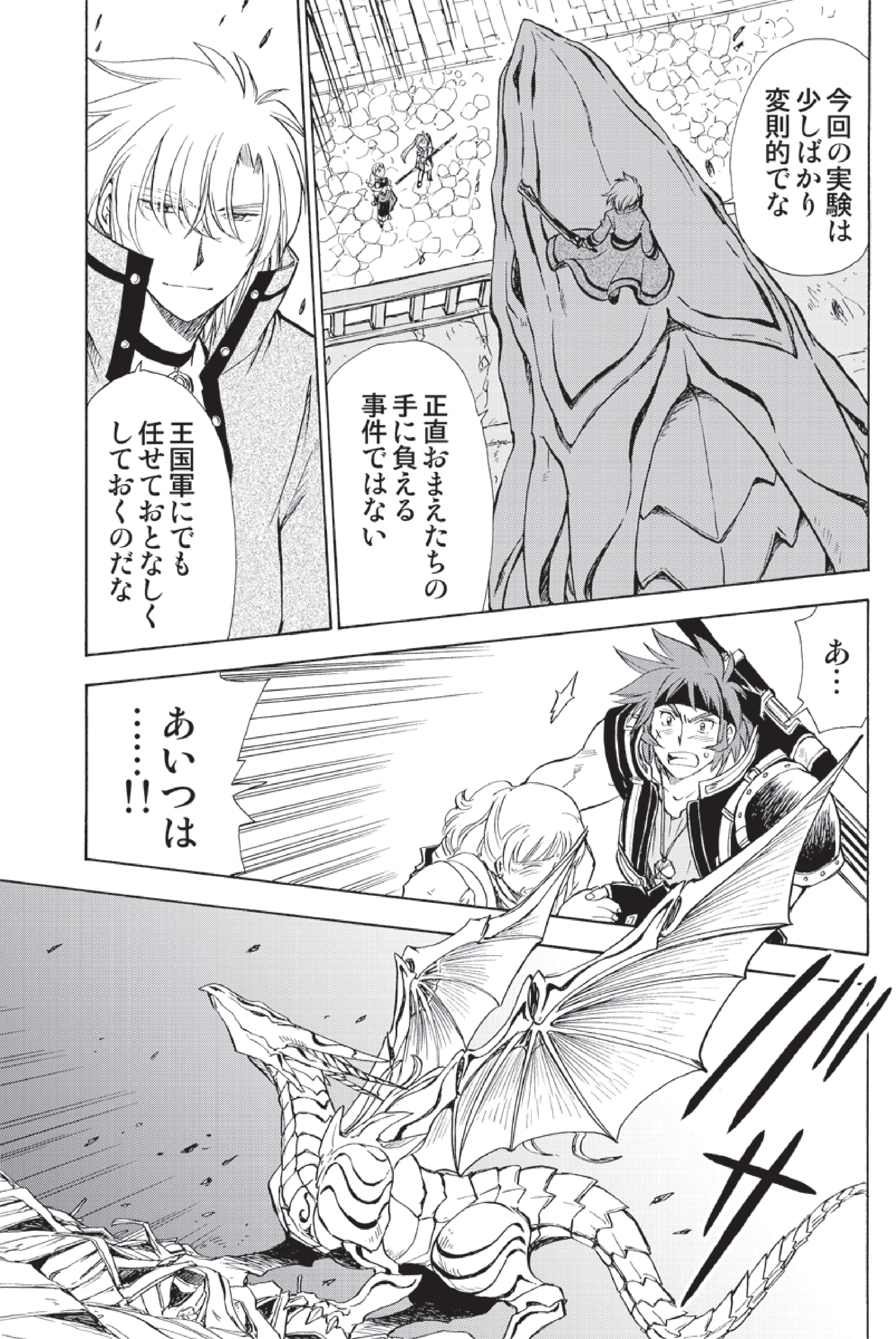

…まあ
その顔！
あんた…！
否定はすまい
情報部のロランス少尉!!


フフ
それはただの偽名だ
執行者No.II《剣帝》レオンハルト
以後 そう呼ぶといい
《剣帝》
レオンハルト!!


やっぱりロランス少尉は結社の人間だったのね!!
その竜を連れて来たのもあんたなの!?
今度はいったい
何をする気なのよ!!
ギャアアアア
ゴオオオ

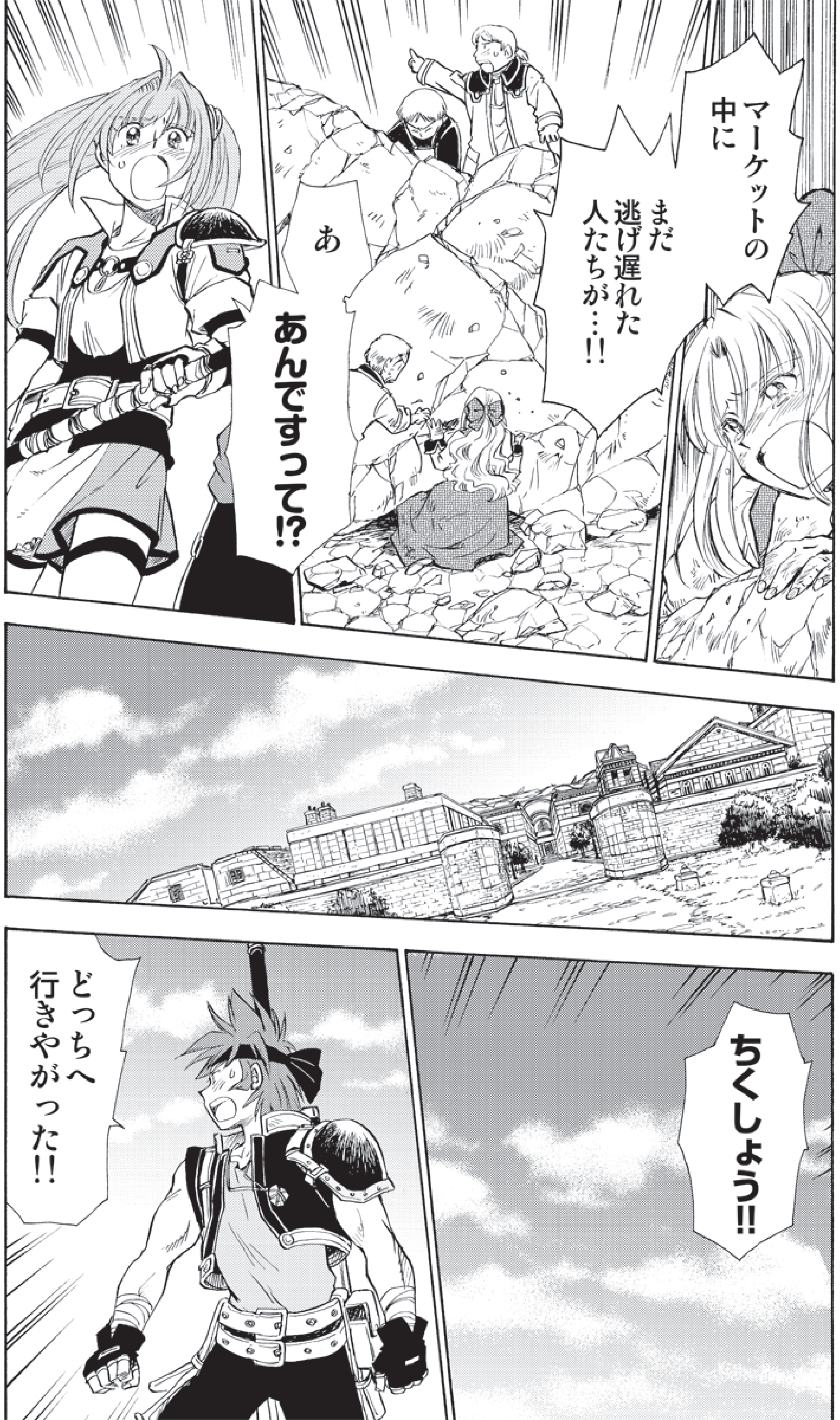

ゴオオオ
ゴオオ
街を焼くつもり!?
…やめて!!
ひどいことしないで!!


え…


今回の実験は少しばかり変則的でな
正直おまえたちの手に負える事件ではない
王国軍にでも任せておとなしくしておくのだな
あ…
あいつは……!!


飛んだ!!
ま…
待てや!!
コラァ!!
アガットさん!!


どうしよう!
このままじゃ逃がしちゃう!
俺がやつを追跡する!!
おまえらは街の被害状況を確認しておけ!!
アガット!?
あとで連絡する!!
ちょ…
ちょっと待って!!
誰か!!
手を貸してくれ!!


マーケットの中に
まだ逃げ遅れた人たちが…!!
あ
あんですって!?
ちくしょう!!
どっちへ行きやがった!!


…くそっ!
あの野郎!
よりにもよって
あんな街中で…

▶ファルコムニュース◀

ファルコムファンに贈る最新ニュースをピックアップ！

『イースⅧ -Lacrimosa of DANA-』WEB抽選会

全世界あらゆる場所から応募可能!



Playstation®4版『イースⅧ -Lacrimosa of DANA-』の発売を記念して、日本中、世界中からどこでも応募が可能なWEB抽選会を開催！『イースⅧ』序盤をプレイすればわかるクイズに答えて応募すると、正解者の中から150名様にオリジナルポストカードセットがプレゼントされる。期間は6月25日まで。抽選の応募、詳細はファルコム公式サイトの特設ページから。



公式サイト
https://www.falcom.co.jp/ys8_ps4/special/chusenkai.html

工画堂コラボグッズ オンライン販売

春の最新グッズが勢ぞろい!



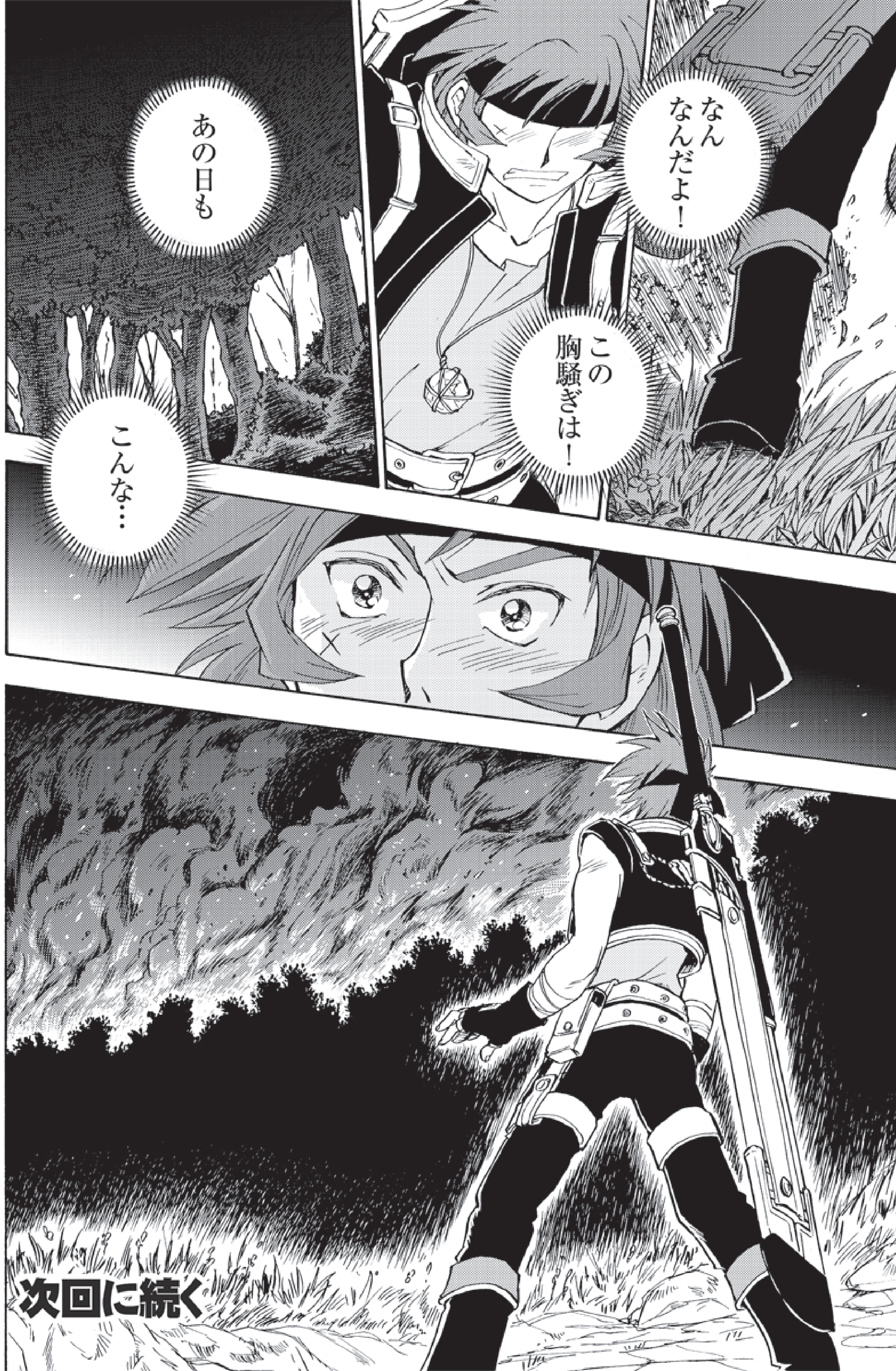
4月30日に開催されたイベント『character1 2017』、工画堂ブースにて限定販売された新作コラボグッズがアニメイトオンラインにて取り扱いスタート。「みっしぃキャップ」や「イースⅧ iPhone6/6sケース」など、会場に行けなかった方もオンラインで手軽に最新グッズが購入できる。グッズ詳細、購入は公式サイトから。

『イースⅧ』サウンドトラック 2作品同時発売

イースⅧの音楽の世界を特大ボリュームで!



5月25日に発売されたアクションRPG最新作『イースⅧ』の作中使用楽曲と未使用曲を全て収録したCD3枚組音楽アルバム『イースⅧ -Lacrimosa of DANA- オリジナルサウンドトラック[完全版]』、そして全使用楽曲から人気曲を厳選したベスト版アルバム『イースⅧ BEST SELECTION』が同日発売決定。PS4版で新たに追加された楽曲なども含め、全67曲の大ボリュームのCDとなっている。8月9日発売。3400円（税抜）。




夏至祭を迎えた
緋の帝都ヘイムダルで
帝国の「影」が
ついに動く――!!
英雄伝説
閃の軌跡04
原作／日本ファルコム
脚本／恵村まお　漫画／さがら梨々
A5判　160P　予価：本体926円＋税
※画像は制作中のものです。
好評発売中!
©Nihon Falcom Corp. All rights reserved.
©SAGARARIRI 2016


英雄伝説
空の軌跡
1 消えた飛行客船
◎はせがわみやび
Illustrator
◎ワダアルコ
FB ファルコムBOOKS
あの感動の物語が、小説となって再び甦る!
遊撃士を目指すエステル、ヨシュアのふたりが、どこか牧歌的な雰囲気の漂うリベール王国を舞台に、数奇な運命に翻弄されながらも冒険を繰り広げる名作RPG『英雄伝説 空の軌跡』。その本編ストーリーがシリーズ10周年を迎える2014年6月、待望のノベライズ化!
原作:日本ファルコム
(『英雄伝説 空の軌跡』)
好評発売中
定価:1,200円+税
ISBN:978-4-89610-815-6
©Nihon Falcom Corp. All rights reserved.
発行:フィールドワイ
発売:メディアパル
フィールドワイのHPはこちら
www.field-y.co.jp

THE LEGEND OF HEROES

暁の軌跡

アカツキノキセキ

メインストーリー第5章スタート！ そして『閃Ⅱ』からリィンがついに登場!!

『軌跡』シリーズ10周年記念作品として発表されたオンラインストーリー RPG『英雄伝説 暁の軌跡』。5月のアップデートもメインストーリーの新章やリィンの登場など盛りだくさん！

『英雄伝説 暁の軌跡』➡ http://akatuki.ujj.co.jp/

メインストーリー第5章が実装！

ミシュラムで行われた三カ国会談が終わり、つかの間の平穏を過ごしていたナハト達試験班はある日、ミシェルから新たなミッションを言い渡される。それはリベール王国で行われる訓練研修だった





エスペン副社長

レミフェリアの投資企業《ライアットVC》（Riot VC）の副社長。自信に満ちた野心家。

オルソン社長

レミフェリアの投資企業《ライアットVC》（Riot VC）を一代で大企業に発展させた創業社長。人とのつながりを第一に考える。

5月の衣装替えキャラクターや新プレイアブルキャラクターは？



⬇『暁の軌跡』公式ツイッター⬇
https://twitter.com/akatsuki_ujj

速報！ 6月の『暁の軌跡』は……

- ●NEWレイドバトル実装！
- ●6月は限定イベントシナリオが登場！

※画像は開発中のものです。
※上記のイベントは状況により内容の変更を行う場合があります。



●脚本：山下憲一　●イラスト：さがら梨々

『東京ザナドゥ』に登場した公式二次創作作品『魔法少女まじかる☆アリサ』を原案にしたオリジナル作品の第５話Bパート！　リィンとクロウのブレードバトルはアリサの乱入により意外な結末へと向かっていき……？

ナイアル＆ドロシーコンビの今度の取材紀行は『SC』が舞台！



英雄伝説 空の軌跡 リベール王国スナップショット 2

『英雄伝説 空の軌跡』のリベール通信社で働く記者のナイアルとカメラマンのドロシーが繰り広げるリベール取材紀行の第2巻。『空の軌跡SC』の世界を舞台に、凸凹記者コンビのふたりが訪れた街で出会う様々な人々との交流を描いていく。今回はティータやレン、ミュラーといった人気キャラクターも続々と登場。

好評発売中!!

1,300円+税

判型：B6正寸　並製ページ数:304
ISBN：978-4-8021-3004-2
発行元:フィールドワイ　発売元:メディアパル

第5話『白熱のブレードバトル！』

脚本　山下憲一

【登場キャラクター】

アリサ・ラインフォルト（まじかる☆アリサ）
ラウラ・S・アルゼイド（まじかる☆ラウラ）
エマ・ミルスティン（まじかる☆エマ）
モナくん

〇

フィー・クラウゼル
トワ・ハーシェル
クロウ・アームブラスト

〇

リィン・シュバルツァー（魔界皇子リィン）
ユーシス・アルバレア
ミリアム・オライオン
怪　物

〇

《C》

□カードショップ・全景

□同・店内

カードショップに入ってくるアリサ。

クロウの声「ボルトっ！」

アリサ「……え！」

アリサ、驚き、店の奥の方を見やると、

クロウ「俺の勝ちだ！　50ミラいただきだぜ！」

得意顔で50ミラのコインを手にするクロウ。

リィン「く……また負けか……」

ガクリと項垂れるリィン。

なんと、クロウとリィンがカードを手にして、ブレードをやっていたのだ。

アリサ「クロウ先輩、リィン！　貴方たち、何やってるのよ……？」

モナ「……モナ！」

アリサに抱きかかえられているモナくん。

クロウとリィン、アリサを振り向いて、

リィン　「アリサ……？　どうしてここに？」
アリサ　「トウ会長に、二人を追うように言われて！　悪の道がどうとかって……！」
クロウ　「こいつは、ただのブレードだぜ？」
アリサ　「え……!?」
　　　　アリサ、近寄ってブレードのカードを手に取る。
アリサ　「確かに……」
　　　　クロウ、ニヤッと笑い、
クロウ　「ただし、ちょいとだけ、スリルを味わうために、ミラを絡めてるけどなあ……」
アリサ　「それって、賭け事じゃないですか！　上級生が、そんなこと教えるなんて……！」
クロウ　「生憎、今は同級生だぜ。ハハッ」
アリサ　「そんな屁理屈じゃ……！」
リィン　「アリサ、いいんだ」
アリサ　「え!?」
リィン　「誘いに乗ったのは、俺自身だ。少し忘れたいことがあって……。」
　　　　ハッとなるアリサ。
アリサ　「リィン……」
　　　　軽い気晴らしになればと思って」

×　×　×

　　　　回想で――教室内で俯いているリィン。

×　×　×

アリサ　「（M）なにか、落ち込んでるようには見えたけど……」
　　　　クロウ、カードをシャッフルさせつつ、
クロウ　「んなわけで、男同士の勝負に口を挟むんじゃないぜ！　まだ続けるよな、リィン？」
　　　　リィン、財布の中を見やり、
リィン　「残るはエリゼとの夕食代だが……。仕方ない。もう一勝負だ！」
　　　　と、アリサがリィンの手を掴んで、

アリサ　「だめよ！」

リィン　「な……!?」

アリサ　「貴方、どう見ても、カモにされてるじゃない。これ以上続けても、ミラを巻き上げられるだけよ」

リィン　「そ、それは……」

アリサ　「ゲームはここまで。こんなことに付き合うのはやめましょう」

　と、アリサが連れ帰ろうとするが――。

クロウ　「おい……！」

　真顔でアリサを見やるクロウ。

アリサ　「なに？」

クロウ　「ブレードは、ゲームなんて生半可なもんじゃねえ。お互いの魂を賭けたデュエルだ。デュエルが一度始まったら、勝手に抜けることはできないんだぜ？」

アリサ　「じゃあ、どうすればいいのよ？」

クロウ　「……勝ち抜けだ。抜けるなら、オレに、勝ってからにしな！」

　戸惑うアリサ。

アリサ　「……勝ち抜け……」

モナ　「（小声で）……モナ!?」

　だが、アリサ、グッと決意の顔になると、

アリサ　「いいわ」

リィン　「！」

　アリサ、前に進み出て、

アリサ　「私が勝って、リィンの負けの分まで、取り返してみせるわよ！」

　そう言い、カードプレイ用の席に座る。

リィン　「アリサ……！」

クロウ　「フフッ、いいだろう」

　カードの山を手に取り、軽くシャッフルするクロウ。

クロウ　「ブレードのルールは知ってるか？　お嬢ちゃん」

アリサ　「ええ、多少はね……」

　クロウ、シャッフルしたカードを、アリサと自分、交互に配りながら、

クロウ　「まず、手札を配り終えたら、お互いの山札をセットする。そして、山札から一枚ずつドローし、同時に場に出す……。数の少ない方が、先攻だ」

カードを配り終え、アリサと自分、二つの山札を置くクロウ。

アリサ　「先攻の方が少しだけ不利……。できれば、後攻がいいわね……」

緊張しつつ自分の山札を見やるアリサ。

クロウ　「分かってるじゃねえか」

アリサ　「うちのメイドのシャロンに、鍛えられてるから」

クロウ　「面白そうだ……。行くぜ……！」

アリサとクロウ、視線を交わすと、

アリサとクロウ　「デュエル！」

アリサとクロウ、自分サイドの山札に手をかけ、同時にカードを引く。

アリサ　「ドロー！」

アリサのカードは――『6』のカードで。

アリサ　「……！（M）行ける、これなら後攻に……！」

カードを同時に場に出すアリサとクロウ。

アリサ　「……！」

クロウ　「フフッ」

だが、クロウが出したのは――『7』のカードだった。

クロウ　「ツイてるな。後攻はいただきだぜ！」

緊張の顔に包まれるアリサ。

アリサ　「（M）大丈夫。手札の使い方次第で、勝ち目はいくらでもあるわ……」

キッとクロウを見やると、

アリサ　「私のターンからよ……！」

カードを場に出すアリサ。

×　×　×

点描で――暫く場が進んで。

クロウ　「オレのターン！」

ブラストのカードを出すクロウ。

クロウ　「ブラスト！　相手の手札を一枚選択し、そのカードを破壊する！オレは右側のカードを選ぶぜ！」

指さしたアリサの手札は残り二枚。

アリサ　「！　くっ……！」

　右側の『6』のカードをクロウに見せて、場の外に除外するアリサ。

クロウ「おおっし。デカイの貰いだぜ！」

　『5』のカードを場に出すクロウ。

クロウ「ターンエンドだ」

アリサ「まだよ！　私のターン……！」

　アリサ、最後の一枚のカードを場に出すと――ボルトで。

アリサ「ボルト！　貴方が最後に場に出した、『5』のカードを無効化するわ！」

　クロウの場の『5』のカードが裏返る。

　クロウの合計値は『20』に戻り、アリサの『24』が上回った。

アリサ「やったわ！」

　だが、クロウは冷静に、

クロウ「オレのターン！」

　最後の一枚の手札をピッと指で持ち、

クロウ「切り札は、フィナーレまで取っておくもんだぜ！　エース！」

　『1』を出すクロウ。

アリサ「！」

クロウ「エースの特殊効果により、ボルトで無効化されたカードは復活する！」

　クロウの場の『5』のカードが表に戻り、『1』を加えて合計『26』。

　アリサの合計『24』を越え――。

クロウ「オレの勝ちだっ！」

アリサ「くっ……！」

×　×　×

　――次々に勝負が続き。

　フォースのカードを出すクロウ。

クロウ「フォース！　オレの場のカードの合計値『13』を二倍にする！」

　クロウの場の合計値が『13』から、二倍の『26』になり、

　アリサの『20』を上回る。

アリサ「私のターン！」

アリサ、すかさずミラーのカードを出し、

アリサ「ミラー！　場に出ている、自身と相手のカードを全て入れ替える！」

お互いの場のカードが逆転。

アリサ「これで形勢逆転よっ！」

アリサ『26』、クロウ『20』になる。

クロウ「それはどうかな？」

ニヤリと笑うクロウ。

アリサ「え!?」

クロウ「オレのターン！　ボルト！」

ボルトのカードを出すクロウ。

アリサ「なっ……！」

クロウ「お前の場のフォースは、ボルトの効果で無効になる！」

フォースのカードが裏返り、元の『13』に戻るアリサの
場のカード。

アリサ「(M)元に戻ったら……こっちが不利じゃない……！　まさか、
それを見越して!?」

クロウ「今ので、オレの手札はラスト。ターンエンドだ！」

アリサ、最後の手札を見やり、

アリサ「く……私のラストは、『6』よ……」

『6』のカードを出し、アリサの合計『19』になるが――。

クロウ「おっと……オレの合計は『20』。一歩及ばなかったようだな」

ニヤッと笑って、

クロウ「ミラーを使わず、先に『6』を出してりゃあ、お互い『26』
ポイントで引き分けには持ち込めたのにな……。ま、勝負は時の
運ってやつだ！」

アリサ「……そんな」

ガクリと項垂れるアリサ。

アリサ「シャロンとはいい勝負ができたのに……。全然通用しないだ
なんて……」

机の横の席に座らされたモナくんが、

モナ「アリサ、大丈夫モナ～……」

小声で心配する。

クロウ「そろそろ打ち止めか？　ここまで負けが込んだら、ミラの請求額は、
こんな感じになるんだけどなぁ……」

メモをアリサに見せるクロウ。

アリサ「そ、そんなにっ……！」

リィン「なっ……！」

アリサ「わ、私の、一ヶ月分のアルバイト代が……」

真っ青な顔になるアリサ。

リィン「アリサ！　もういい！　やめるんだ！」

クロウ「まあ、オレも身ぐるみ剥がそうってほどワルじゃねぇが……」

チラッとアリサの胸元を見やり、

アリサ「……！　な、何よっ⁉」

クロウ「そうだな……。お前さんの、その胸のペンダント。そいつで構わないぜ」

アリサのペンダントをクロウが指さす。

アリサ「こ、これは……！」

クロウ「オレが次勝ったら、そのペンダントを貰う。お前が勝ったら、今までの負けは、リィンの分も含めてチャラ……。それでどうだ？」

リィン「そんなこと、アリサにさせるわけには！」

アリサ「いいの！　貴方、朝からずっと何か悩んでたんでしょ……」

リィン「え……⁉」

アリサ、フフッとリィンに微笑んで、

アリサ「その上、こんなことに足を突っ込むなんて、最悪の気分よね……。でも大丈夫。私が全部、取り戻してあげるから！」

気合いを込めて、立ち上がるアリサ。

リィン「……！」

そんなアリサを、思わずハッと見つめるリィン。

クロウ「ヘッ、返り討ちにしてやるぜ」

アリサ「さあ、どうかしらね？」

二人、カードに手をやり、

アリサとクロウ「デュエルっ！」

□ マクモナルド・店内

トワ「いらっしゃいませ～！」

フィー「らっしゃい」

Vサインするフィーの前に、部活帰りのラウラとエマが

　やってくる。

エマ　「あら、フィーちゃん」

トワ　「ふふっ。今日から研修中なんだよ～」

フィー　「これも生活のため」

ラウラ　「ほう……。ならば、スマイルとやらを貰おうか？」

フィー　「じぃー……」

　ラウラをジト目で見つめるフィー。

ラウラ　「……そんなスマイルがあるか！」

　エマ、店内をキョロキョロ見て、

エマ　「アリサさんはどこに？」

トワ　「あ、そうそう！　大変なんだよ！　リィンくんが悪の道に……！」

□カードショップ・店内

アリサ　「……これでラストよ！」

　最後のカードを出すアリサ。同点になり、

クロウ　「ちっ……！　同点かよ……！」

　場のカードをクリアするクロウ。

リィン　「引き分けで、お互いの手札はゼロ！　次のドローが……勝負を決める……！」

クロウ　「へへッ。もう少しで、そいつはオレのもんだな」

　アリサのペンダントに手を伸ばすクロウ。

アリサ　「渡さないわ……！」

　慌てて胸元を押さえるアリサ。

アリサ　「これは、私の大事なものなんだから！」

リィン　「！」

　カード台の横に座ったモナくんが、

モナ　「（コクコクと小さく頷く）」

リィン　「（M）アリサ……俺なんかのために……。この勝負……何とか、やめさせられないのかっ⁉」

　アリサを見つめるリィン。

　と、アリサが手をやった胸元から、キラッとペンダントの光が漏れる。

リィン　「……！」

リィン　　その瞬間、ドクンとリィンの鼓動が高鳴る。
　　　　「……くっ。（M）こ、これは……！」
　　　　　何かを思い付いたリィン、踵を返す。

アリサ　「リィン？」

クロウ　「なんだ？　世紀の一戦を見届けないのか？」

リィン　「あ、ああ、なんだか心臓に悪くて……。二人で続けててくれ……」
　　　　　そう言い、店の外に出ていくリィン。

クロウ　「……」
　　　　　その様子を、チラと見送るクロウ。

クロウ　「まあいい、真剣勝負だ」

アリサ　「ええ……」
　　　　　ゴクリと息を飲むモナくん。
　　　　　山札に手をやるクロウ。

クロウ　「いくぜ……。これが最後のドロー。デュエルを決めるディスティニードローだあああっ……！」
　　　　　山札に手をやるアリサ。

アリサ　「見てなさいよ！　例えこの私の右手が、べっきり折れたとしても！引いてやるわっ……！」
　　　　　ゴゴゴゴっと風が巻き起こり、二人の間に物凄いオーラが漂う。

モナ　「す、凄い迫力モナー！」
　　　　　なぜか重そうなカードを、必死に捲ろうとする二人！

アリサとクロウ　「はあああああっ！」
　　　　　さらに、振動で店全体が揺れ始めたかと思われた時――。
　　　　　ドゴオオオオン！
　　　　　と、カードショップの入口が何者かによって蹴破られた。

アリサ　「え……!?」

クロウ　「なっ!?」
　　　　　手を止めるクロウとアリサ。
　　　　　二人が振り向いた先には、
　　　　　土煙の中に立っていたのは魔界皇子！

魔界皇子　「疼く……我が右手が疼くぞ！」

クロウ　「あ、あいつは!?」

アリサ　「出たわねっ！　ヘンタイ皇子！」

魔界皇子「否っ！　我が名は魔界皇子であるっ！」

　ブワッと黒いオーラを右手から放つと、数枚のブレードカードに直撃。

　カードが巨大化して、剣と鏡が合体した姿の怪物になった！

怪物「ボールトーーッ！」

　ガガガンと、雷を店内に放つ怪物。

アリサ「きゃあああっ！」

クロウ「うわわあああっ！」

×　×　×

　爆風の中、必死に店の外に逃げ出してくるアリサ。

アリサ「……クロウっ！」

　だが、クロウの返事はなく、

アリサ「……いけない！　助けなきゃ！」

モナ「アリサ！　変身モナっ！」

　素早くＡＲＣＵＳを掲げるアリサ。

　――変身ＢＡＮＫ。

　アリサ、ＡＲＣＵＳの光に包まれ、空中に飛び出し、変身を始める。

　目を閉じ、宝石を胸に当て、神々しい光に包まれるアリサ。

まじかる☆アリサ「あなたに届け！　愛と希望と魔法の戦士！」

　アリサがピンク色の服を着た、魔法少女まじかる☆アリサに変身！

まじかる☆アリサ「魔法少女！　まじかる☆アリサ！」

　スタッと着地し、かっこよく決めポーズ！

　その前に――

魔界皇子「フゥハハハハハッ！　現れたな！　我が宿敵、まじかる☆アリサよっ！」

　店を破壊する怪物と共に、外に出てくる皇子。

まじかる☆アリサ「ラウラとエマはまだだけど……！　やるしかないわっ！」

　身構えるアリサ。

魔界皇子「ハハハハッ！　貴様と俺と一対一か！　久しぶりだな！　やれっ！」

怪物　　　　　　　「ミラアアアッ！」
　　　　　　　　　　怪物をけしかける皇子。
　　　　　　　　　　ピカンと光った鏡の部分から、光線を放つ怪物。
まじかる☆アリサ　「きゃあっ！」
　　　　　　　　　　慌てて宙にジャンプすると、
まじかる☆アリサ　「全然一対一じゃ……ないじゃないのよおっ！」
　　　　　　　　　　怒りと共に、怪物のミラー部分にキック！
　　　　　　　　　　怪物、悲鳴を上げて吹っ飛ぶ。
魔界皇子　　　　　「フハハハハッ！」
　　　　　　　　　　と、アリサの背後に現れる皇子。
魔界皇子　　　　　「我が力、思い知るがよい！　漆黒の闇より生まれし、魔界のオーラをっ！　喰らえいっ！」
まじかる☆アリサ　「たあっ！」
　　　　　　　　　　腕を構えた皇子にパンチをかます。
魔界皇子　　　　　「ぬぐわっ⁉」
　　　　　　　　　　道路に叩きつけられる皇子。
魔界皇子　　　　　「ぬううっ！　卑怯であるぞ！　口上の最中に！」

まじかる☆アリサ　「問答無用っ！」
　　　　　　　　　　ドゴンと、飛び蹴りを繰り出して来て、慌てて避ける皇子。
魔界皇子　　　　　「おのれえっ！　貴様の口上の間は、黙ってやってるというのに！」
　　　　　　　　　　着地したアリサ、皇子を睨み、
まじかる☆アリサ　「あら？　そんなの、貴方の勝手でしょ？　はああっ！」
　　　　　　　　　　ズバババと、連続して拳を繰り出すアリサ。
魔界皇子　　　　　「くっ……！」
　　　　　　　　　　なんとか受け止めるが、押される皇子。
まじかる☆アリサ　「（M）おかしい……！　こいつ、こんなに弱かったかしら⁉」
　　　　　　　　　　違和感に気付いた時である。
声　　　　　　　　「おおおおおっ！」
　　　　　　　　　　迫ってくる声と馬のいななき。
まじかる☆アリサ　「⁉」
　　　　　　　　　　ガキンと剣を振るってきたのは、ユーシス！
まじかる☆アリサ　「きゃああっ！」
　　　　　　　　　　不意打ちを喰らって、倒れるアリサ。
魔界皇子　　　　　「……！　おお、来たか」

愛馬シュトラールに跨がっているユーシス。なぜか、宝塚の男役みたいな華麗な衣装に身を包んでいる。

魔界皇子「我が友、魔界貴族よ！」

ユーシス「フン。一人で戦うな、阿呆が」

ミリアム「ボクも一緒だよーっ！」

後ろに跨がっていたミリアムも飛び下りてくる。

皇子、一瞬汗ジトになり、

魔界皇子「何なのだ、その服装は？」

ユーシス「気にするな。ただの撮影衣装だ」

魔界皇子「あ、ああ……」

モナ、倒れたアリサを押して、

モナ「アリサ！　起きるモナっ！」

まじかる☆アリサ「くっ……！」

立ち上がるアリサ、傷ついている。

魔界皇子「ククク、まじかる☆アリサよ！　これで三対一だな」

怪物「ボルトーーッ！」

怪物も雷を放ってくる。

まじかる☆アリサ「(かわしつつ) 四対一でしょ……！　これじゃ……！」

魔界皇子「フウハハハハ！　どうだ！　今までの我が気持ち、思い知ったか！　諦めて退くがいい！」

だが、ユーシスが進み出て、

ユーシス「いや、皇子の印の回収が先だ」

まじかる☆アリサ「！」

魔界皇子「む……！　そうであったな！」

躊躇しつつも頷く皇子。

ユーシス、剣を構えると、

ユーシス「行くぞ！　シュトラール!!」

いななきと共に、突進するシュトラール。

まじかる☆アリサ「こ、このままじゃ……！」

モナ「(逃げようと) モナあああっ!?」

ユーシス「とどめだっ！　アスティオンナイツ！」

振り下ろされるユーシスの剣。

まじかる☆アリサ「！」

アリサが思わず目を閉じた時である！



ユーシス「うぐっ……！」

右腕を押さえ、剣を止めるユーシス。

まじかる☆アリサ「……え⁉」

なんと、ユーシスの右腕にはブレードのカードが刺さっていた。

魔界皇子「なにっ⁉」

ザザンと踏み出される足。

《C》「……」

そこに立っていたのは、黒い覆面の男――《C》である。

ユーシス「お、お前は……！」

驚きの顔で見るユーシス。

《C》「我が名は《C》……」

そう呟くや、カードを手裏剣のように放ってくる。

ユーシス「くっ……！」

シュトラールが怯えて下がっていく。

ミリアム「わわわわっ！」

ミリアムもカードを避けて後退。

まじかる☆アリサ　「何なの、あの人……」
《C》　「魔法少女よ……。同志として、手を貸そうではないか」
まじかる☆アリサ　「え⁉」
魔界皇子　「……フン。何者かは知らぬが、我が魔界の力の前に、跪くがよいわ！」
《C》　「愚かだな……。貴様のその傲慢さ」
魔界皇子　「なに⁉」
《C》　「その力……。魔界のために使うつもりか？」
魔界皇子　「フハハハ！　愚問だな！　我こそは魔界皇子っ！　行けっ！」

怪物をけしかける皇子。
だが、そこに――。

まじかる☆ラウラ　「だああああっ！」
まじかる☆エマ　「はあああああっ！」

まじかる☆ラウラとエマが、ダブルキックを繰り出して、直撃させた。

怪物　「ミラアアッ⁉」

鏡の部分が砕ける怪物。

まじかる☆アリサ　「ラウラ！　エマ！」
まじかる☆ラウラ　「大丈夫か、アリサ！」
まじかる☆エマ　「アリサさん！　お待たせしてすみません！」

×　×　×

トワが離れた建物の影から応援している。

×　×　×

まじかる☆アリサ　「ううん！　来てくれて助かったわ！」

鏡が砕けながらも、アリサに突進してくる怪物。

怪物　「ミラララっ！」
モナ　「今モナっ！」

アリサ、グッと弓を取り出して構えると、怪物に狙いを定め、引き絞る。

まじかる☆アリサ　「はあああああっ！」

愛の力が矢の先に集中して――。

まじかる☆アリサ「あなたにお届け！　愛と希望の流れ星！」
　グッと引き絞った弦を解き放ち、
まじかる☆アリサ「まじかる☆アリサ！　ラブ・シューティングスター‼」
　愛の力を込めた虹色の矢を撃った。
　虹色の矢が命中し、怪物を包むと——。
怪物「ミラアアアアッ⁉」
　元のブレードのカードに戻った。
魔界皇子「ククク！　とんだ邪魔が入ったな……！　まじかる☆アリサよ！
この決着はまたの機会に！　フウウハハハハッ！」
　高笑いと共に、ユーシス、ミリアムと共に姿を消す
　魔界皇子で——。

×　×　×

　戦い終わって——。
　元の姿に戻っているアリサたちとモナ。
ラウラ「謎の仮面の男だと？」
エマ「私たちが来た時には、もういなかったような……」
アリサ「ええっ⁉」
モナ「風のように現れて、風のように去っていったモナ……？」
　首を傾げるモナくん。
アリサ「敵なのか味方なのか……。あの男、いったい何者なの……」
　ふと、元に戻ったカードショップを遠目に見つけて、
アリサ「あ……！　忘れてたっ！」

□　カードショップ・店内

　——に慌てて入ってくるアリサたち。
アリサ「クロウ！　大丈夫っ⁉」
　だが、店の奥には——。
トワ「ミラー、フォース！　ブラスト、ブラスト、おまけにボルトっ！」
クロウ「げげげっ……！」
　トワに、完膚なきまでに打ち負かされているクロウ。
クロウ「インチキ効果もいい加減にしろっ！」

バッとカードを投げ出した。

トワ　「はい。これで私の勝ちだねっ」

アリサ　「ええええっ！」

トワ　「リィンくん、これで全部取り戻したからねっ」

と、ミラを返して貰うリィン。

リィン　「た、助かりました……会長」

トワ　「クロウくん。二度とリィンくんを、こんな所に連れて来ちゃいけないんだよ。じゃないと、学校に言いつけちゃうから」

クロウ　「へえへえ。まあどうせ、最後は返すつもりだったけどさ」

頭を掻いて苦笑するクロウ。

アリサ　「ト、トワ会長が、あんなにブレード強かったなんて……」

モナ　「人は見かけによらないモナ」

と、リィンが来て、

リィン　「俺のせいで、変なことに付き合わせてしまった……。今日は本当にすまなかった、アリサ！」

潔く頭を下げるリィン。

アリサ　「！」

アリサ、そんなリィンの姿に、ハッとなって、

アリサ　「ま、まあ、これに懲りたら、こんな所には寄らずに、マクモに来ることね！　ちょっとくらいは、サービスするわよ！」

少し赤面しつつ言うアリサで――。

〈つづく〉

FALCOM MAGAZINE SPECIAL プレゼント!!

アンケートにお答えいただいた方から抽選で
ここでしか手に入らないアイテムをプレゼント！

今月のプレゼントはこちら!!



①6名様

❶新久保だいすけ先生&啄木鳥しんき先生 サイン入り 冊子版Falcom magazine 2017

新久保先生、啄木鳥先生どちらのサイン入りかは届いてからのお楽しみ！　もう既に１冊持っているという方も、絶対に自慢できる保存版にどうぞ！



②3名様

❷ふぁるこむコミックざんまい

マガジンにて掲載されたファンの愛溢れるコミックがこれ１冊に！　啄木鳥しんき先生描き下ろし、ファンも思わずニヤリとするキャラクター大集合のカバーイラストは必見です！

プレゼントの応募方法

こちらのアンケートの回答を下記のアドレスまでメールにてお送りください。
プレゼントの当選者には編集部よりメールにてお知らせ致します。

宛先：
件名：vol.75プレゼント係

1：お名前（ペンネーム可）
2：面白い→
　つまらない→
　（記事一覧から1つずつ）
3：①
　②
　（はい・いいえ／作品名）
4：希望するプレゼント番号
5：ご意見・ご感想など

【記事一覧】

1：閃の軌跡Ⅲ 最新情報
2：暁の軌跡 最新情報
3：みんな集まれ！ファルコム学園
4：英雄伝説 空の軌跡SC
5：魔法少女まじかるアリサ
6：ファルコムニュース

アンケート

①一ヵ月でゲームに使う金額はおおよそいくらですか？
②『英雄伝説 空の軌跡』シリーズで一番好きなキャラは誰ですか？

特設サイトからも応募ができます!
http://www.field-y.co.jp/root/index.php/falmagap

宛先はこちら➡ falmaga@field-y.co.jp 応募締め切り 6月22日

メールにてお送りいただくお名前やご住所等の情報は、賞品の発送のためのみに利用し、その他の目的には利用致しません。
また、情報は応募締め切り後３ヶ月を越えて保有することはありません。



月刊FALCOM MAGAZINE Vol.76

発行人	田中一寿
発行協力	日本ファルコム株式会社
編集	小渕智幸 大場恵美子 細口裕高
デザイン・DTP	さとうだいち／石橋青大
表紙ロゴデザイン	荻窪裕司（デザインクロッパー）
発行	株式会社フィールドワイ 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-1-9　日光ビル3F TEL 03-5282-2211（代表） http://www.field-y.co.jp/
制作・販売協力	シナノ印刷株式会社